

プレミアム集成材 ラミナ本格出荷

ようてい森林組合

ようてい森林組合(京極町、有末道弘組合長)は、株式会社ハルキ(森町、春木真一代表取締役)と連携し「ようていプレミアム集成材」の製品化を進めている。このほど京極町の森林組合製材工場で、カラマツ原木から強度の高いラミナの製造が行われ、トラック1台分をハルキに出荷した。

プレミアム集成材は、道総研林産試験場が技術開発を進める新構造材で、カラマツ原木の樹心部分ではなく、外側の成熟材のみからラミナを生産する。強度の高いラミナが得られることから、従来にない高強度な集成材ができる。



関係者が立ち会いラミナ製材

成熟材ラミナで高強度集成材

今回生産するラミナ原板は約30㎡で、

トラックで森町に運び乾燥処理してから、八雲町の集成材工場で集成加工する。ハルキの春木真一代表取締役は「このラミナを使ってE135F375の高強度な集成材を作りたい。JAS認定取得も進め、オール道産材住宅を供給したい」。

するプレカット部材に道産材の利用を増やしているが、高い強度が必要なら梁には輸入材を使っていた。梁にも道産材が使えないか、最適な原料を探していた。見つかったのが羊蹄山麓の厳しい環境で育ったカラマツラミナだった。ようてい森林組合が高強度ラミナを供給することになった。

7月下旬には、林産試験場、ハルキが立ち会って、森林組合の製材工場でのラミナ製造が集中的に行われた。用意した原木はカラマツ156本で、歩留まりの関係から径24cmを揃えた。ツインバンドソー本機で両サイドの側板2枚を採る。この板

の耳をカットして厚さ3cm、幅11・5cmのラミナを次々と製造していた。この側板から作られた製材だけがプレミアム集成材の原料となる。

工場前に積まれた製材の束には、赤字で「プレミアム」と書かれていた。ラミナの断面を見ると、樹心が含まれておらず、成熟材部分で作られていることが伺われた。

企業倒産低水準

消費税リスク懸念

帝国データ

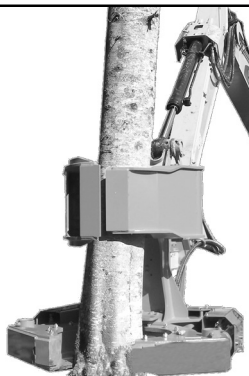
帝国データバンク札幌支店は、6月の道内企業倒産状況を発表した。倒産件数は23件で、前年同月比では同数となった。6月としては過去10年で2番目に少ない水準

となる。負債総額は35億4900万円で、前年同月と比べ34・0%増加となった。

「今後の見通し」企業からは消費税率引き上げのほか、東京五輪

以降の下押しリスクを懸念する声も複数寄せられるなど、先行きに対する不透明感は強まっている。懸念材料はあるものの、当面は増減を繰り返しながら低水準での推移が続くとみられる。

末道弘組合長は「羊蹄山周辺から集めたカラマツ原木を使って、側板の部分から原板を採っている。メリットある価格で買っていただきたい。外材の代わりにプレミアム集成材を使ってもらいたい」と話している。



GF-40CA
Feller-buncher

IWAFUJI
INDUSTRIAL CO., LTD.

ハードな使用を想定した
ハサミ式の伐倒機

消耗品の少ないシンプル構造は
ランニングコストに優れます
早い・安い・安全・丈夫が特長です

林業機械の総合メーカー



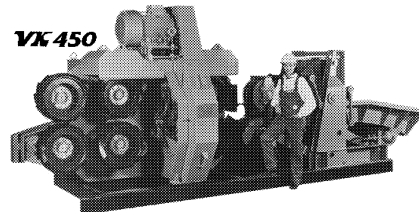
イワフジ工業株式会社

札幌支店: 札幌市東区北8条東3丁目1-1 MIYAMURAビル
tel 011-558-0923 fax 011-558-0910

21世紀の世界に通じる製材プランニングの トップを目指すプロ集団です。

驚異的な送りスピード 35~80M/MIN

VK450



営業品目

- 製材機械プラント一式
- 木材乾燥設備一式
- VKパーカー
- 搬送装置
- 木工機械
- チップ製造機械

日本
代理店

株式会社 コーエキ

本社 〒078-8272 旭川市工業団地2条1丁目2番22号
TEL (0166)36-4809(代) FAX 36-4909
営業所 〒080-0810 帯広市東10条南8丁目1-21 帯広林業会館内
TEL (0155)21-6777 FAX 21-6770